

# 平成26年度 自己評価・学校関係者評価 報告書

岐阜県立池田高等学校

学校番号	20
------	----

## I 自己評価

1 学校教育目標	校訓「向学・友愛・錬磨」の下、明るく規律ある学校生活を通して、「知・徳・体」の調和のとれた人間性豊かな、心身ともに健全な人間形成を期すとともに、現代社会に貢献できる人間の育成に努める。	
2 評価する領域・分野	◇特別活動	
3 現状・生徒及び保護者等を対象とするアンケートの結果分析等	<ul style="list-style-type: none"> <li>• アンケート集計において、本校は生徒会活動が活発であると評した生徒が50%(H24)→61%(H25)→73%(H26)へと着実に増加した。</li> <li>• 文化祭を始めとする各種学校行事は、82%の生徒が充実していると評価した。</li> </ul>	
4 今年度の具体的かつ明確な重点目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ ホームルーム活動を通じた自主的、実践的態度の育成。</li> <li>◇ ボランティア運動や挨拶運動への参加推進。</li> <li>◇ 部活動の活性化。</li> </ul>	
5 重点目標を達成するための校内における組織体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 企画委員会</li> <li>• 特活指導委員会</li> <li>• 生徒議会、各種委員会（生徒）</li> </ul>	
6 目標の達成に必要な具体的な取組	7 達成度の判断・判定基準あるいは指標	
(1) より質の高い学校行事を目指し、生徒会執行部、及び各種委員会活動の推進。 (2) 委員会活動の中身の再編とボランティア会の積極的な募集。 (3) 同好会から部への昇格、及び各部活動の部長報告会の実施。	(1) 生徒会及び各種委員会への事前・事後指導と、反省会の実施。職員へのアンケートの実施、及び問題点についての解決・対応策の提示。 (2) ボランティア会の登録状況と各種ボランティア活動への参加状況。 (3) 生徒会執行部の各部の視察、及び部長報告会での報告並びに発表。	
8 取組状況・実践内容等	9 評価視点	10 評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>• よりレベルの高い学校行事に向けた生徒会執行部の継続的な協議の実施。</li> <li>• 生活委員会がMSリーダーズの活動を兼ね、毎月の保護者と連携した挨拶運動の実施。</li> <li>• ボランティア会・家庭クラブ・生徒会執行部連携の各種ボランティアへの積極的参加。</li> <li>• 各部活動の新学期に対する研修、及び報告会の実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 昨年度の反省を基に、行事が改善・工夫されているか。</li> <li>② 毎月一定数の生徒が活動に参加できているか。</li> <li>③ 各種ボランティアに多くの生徒が参加できているか。</li> <li>④ 部長として現在の部の問題点を把握しているかどうか。</li> </ul>	<p>A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D</p> <p><input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D</p> <p><input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D</p> <p>A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D</p>
11 成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒会執行部を中心とした大垣ユネスコ協会主催のワークショップへの精力的な参加や、日替わりポスター等による生徒への啓発活動の展開。</li> <li>○池田町の様々な関係機関と連携した、老人介護施設や保育園を始めとする多様なボランティア活動への積極的参加。</li> <li>○女子バレーボール同好会の部昇格による運動系部活動の充実と活性化。</li> <li>▲生徒会執行部の活動状況を周知させるため、パソコン等を利用した定期的な「生徒会報」の発行や、校内放送など広報活動の推進。</li> </ul>	
12 来年度に向けての改善方策案		
<p>&lt;部活動の活性化に向けて&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 生徒会を中心とした、各部活動の部長や副部長への研修会の推進。</li> <li>• 部活動参加状況の把握と担任や学年へのフィードバック。</li> </ul> <p>&lt;学校行事（文化祭・体育祭）の活性化に向けて&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 文化祭の発表内容の見直しと鑑賞方法の在り方についての再考。</li> <li>• 文化祭や体育祭におけるルールの徹底。</li> </ul>		

<地域のボランティア活動の積極的な参加に向けて>

- 池田町を始めとする周辺地区の幼保園・小中学校等、関係機関との連携の推進。
- 福祉教育や周辺地域のボランティア活動への積極的参加。
- ボランティア参加者増大に向けて募集法の再考。

## II 学校関係者評価

実施年月日：平成27年2月12日

【意見・要望・評価等】

- 空手、演劇などよく頑張っているので、今後、部活動の充実と活性化に大いに期待します。
- 体育祭、文化祭、版画大会など生徒の持っている大きな力を感じました。学校行事が充実しているので、行事が楽しいと感じている生徒も多い。
- ボランティアにも今以上に参加して、地域の方々と接し人の温かさを感じてほしい。